

**POLA × TAKENAKA****肌と心をうるおす没入型アート体験の新展開  
『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』の小型化を実現****2026年4月27日（月）より企業・施設向け展示を開始**

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林琢磨）と、株式会社竹中工務店（本社：大阪市中央区、社長：丁野 成人）は共同開発した『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』を進化させ、より高い没入感を追求するとともに、さまざまな空間への展開を見据えた小型軽量化を実現しました。2026年4月27日（金）より、竹中工務店のイノベーション推進拠点のひとつであるCOT-Lab®新橋（東京都港区新橋・登録有形文化財「堀ビル」内）にて、企業・施設様向けの常設展示を開始しています。



※画像はイメージ

**『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』常設展示の目的**

『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』は2022年以来、期間限定の体験展示として一般のお客さまに提供してきました。本常設展示では、これまでの体験価値をさらに進化させ、より多様な空間において“肌と心をうるおす没入体験”の提供を目指しています。ホテルや商業施設における付加価値空間としての活用に加え、オフィスや産科医院・産後ケアセンター、空港関連施設など、ストレスのかかる環境における新たなリラクゼーション空間としての展開も見据えています。今回の小型軽量化により、よりさまざまな施設や空間に応じた柔軟な導入を可能にし、新たな空間価値の創出につなげていきます。

- ・場所：竹中工務店 イノベーション推進拠点 COT-Lab®新橋（港区新橋 有形文化財「堀ビル」内）
- ・料金：無料
- ・予約フォーム（導入に関心のある法人様はこちらからご連絡ください） <https://forms.office.com/r/cwT3xBuLZp>

**■ 『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』**

2022年よりポーラと竹中工務店が共同開発した、肌と心をうるおす唯一無二のアート&トリート体験建築です。“肌へのやさしさと心地よさを兼ね備えた環境”である＜温度26℃/湿度75%の空気＞に包まれた中で、映像・音・香り・感触を通して没入する約20分間のアート体験をお楽しみいただけます。現代のめまぐるしく変化する過酷な環境に生きる人々に向けた、日常から切り離された空間です。

**ポーラ×竹中工務店コラボプロジェクトの背景**

「Science.Art.Love.」を企業理念に掲げ、人の可能性を広げることを目指すポーラと、誰もが健やかで、心豊かに生きていける場所を築いていくという「健築®」掲げる竹中工務店が、「人に寄り添い、美しく豊かな生き方を探究する」という共通する想いから、コラボプロジェクトが始動。肌と心をうるおす唯一無二のアート&トリート体験建築『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』を独自開発しました。

※ 健築®は竹中工務店の登録商標です。

COCOON（コクーン）＝繭（まゆ）の形をした空間の中で、非日常を体験いただきます。

- ・肌によい環境である温度26°C/湿度75%
- ・映像・音・香り・感触を通して没入する約20分間のアート体験



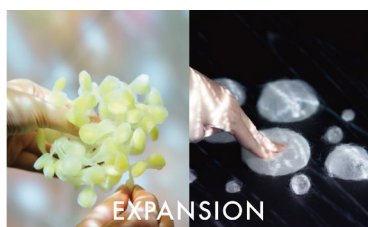
### 01. Reset -整う-

コクーン内に入ると、そこはやわらかな光と心落ち着く香りを感じる薄暗い空間。中央にある心地よいベッドに座り、深呼吸をします。あたたかさに包まれてゆらぎを感じながら少しずつ日常の感情を手放し、本来の自分に回帰していきます。



### 02. Awaken -発見・覚醒-

変化するカラフルなミクロの世界を旅する映像を鑑賞しながら、感覚を研ぎ澄まさせていただきます。



### 03. Expansion -拡張-

映像のガイダンスから室内に置かれた2種の箱【creative】・【zen】のどちらかを開け、選んだ「触覚瞑想アート」に触れて、肌から得られる感覚を研ぎ澄ませることで、全身への神秘的な感覚を想起します。

※画像はイメージ

## 空間デザイン



肌へのやさしさと心地よさを兼ね備えた温湿度環境及び、アート体験の没入感を高めるための空間として、COCOON＝繭（まゆ）の形をモチーフとしながら、温かく包みこまれる胎内もイメージされるような空間を、専用にデザインしました。COCOON内部の有機的形状の架構は、コンピューテーショナルデザインを用いて設計し、全て形状の異なる3Dプリント接合部と汎用材の16φアルミパイプとで構成することで、移設も可能で繰り返し利用できるサステナブルな空間を目指しました。

## 「温度26°C/湿度75%」の環境がもたらす肌への影響

肌の解析技術とデータベースを有するポーラと、快適な温熱環境評価の知見を有する竹中工務店グループの技術研究所との共同研究において、「温度26°C/湿度75%※」の高湿度空間に一定時間滞在することで、多くの方の肌悩みである乾燥肌にとって、ポーラが理想とする水分量・油分量に近づき、すこやかな肌を保つ空間であることが示唆されています。

※国際規格であるPPD（Predicted Percentage of Dissatisfied, 予測不快者率）より不快者率10%以下となる空間

## POLA

ポーラは1929年の創業より、創業者の「最上のものを一人ひとりにあったお手入れとともに直接お手渡ししたい」という想いから、B.A・リンクルショット・APEX・エステなど、企業理念である「Science. Art. Love.」を軸としたブランド・美容サービスを提供する化粧品会社。

90年以上にわたり、その時代の生き方とともに変化する肌と向き合い研究を重ね、お客さま一人ひとりの美しさを引き出し、その先の人生を豊かにすることを目指しています。

## TAKENAKA

竹中工務店は創業以来、ランドマークとなる数多くの建築物を手掛ける建設会社。「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」ことを経営理念とし、これまでも様々なお客様のニーズや、社会課題に応える建物やまちづくりを実現してきました。

また、2015年より人と建築が寄り添うことで、健康的な環境を実現する「健築®」というコンセプトを展開し、空間・まちづくりによって人々の健康的な行動変容・健康増進を図る活動を行っています。